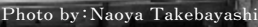


発行所 **日 本 基 督 教 団**
 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546
 FAX 03(3207)3918
 URL <http://uccj.org>

発行人 秋 山 徹
 編集主筆 渡 邊 義 彦
 印刷所 株式会社きかんし



初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。…言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

《ヨハネによる福音書 1 章 1・2 節、14 節》

ついに、言は肉となつて



大住雄一

のになつてくださる。神
ならば、本来賛美される
べき方ですが、神と共に
あつて、賛美するものと
なつてくださる。もし私
たちが、神を賛美する者
であるとするなら、この
方と共に、勇気をもつて
賛美する者にさせていた
だいておくことにほかな
らないのです。

クリスマスは、祝いの時です。どのような祝いでしょうか。それは、神の言が肉となつて、私たちの間に宿られたという奇跡が起こったことを祝う祝いです。

クリスマスは、祝いの時です。どのような祝いでしょうか。それは、神の言が肉となって、私たちの間に宿られたという足跡が起ったことを祝ひます。

神の言が肉となられたことにより、私たち肉なる者が、本当は聞こえないはずの神の言を聞き、見えないはずの父なる神のひとり子の栄光を目に見ることができるようになり、手に触れることのできないはずのひとり子に触れることができるようになった。

ひとり子を目に見、そのみ言葉を耳に聞き、その体に触れてみたら、その方は、恵みに満ちておられ、また、真理をもって礼拝しなければならぬと言われる父なる神を礼拝するのに依るべき真理に満ちておられたので

恵みと真理の証

えられて生きなければなら
りません。そして私たち
を救うみ業はすでに行わ
れているのに、私たちは
いっさい、神の言につい
て知りえず、神の言を信
じることも、神の言を命
として求めることもでき
ないのです。

それだけではない。神
の言が私たちを生かし、
照らすとして世に來ら
れたのに、世は神の言を
受け入れなかったとされ
ています。これでは私た
ちは、救われねばならな

ついに、言は肉となった

そのように私たち人間

ユズルムナク。

から拒まれ、受け入れられずに、結局神がなさったことは、何であったか。それは、神御自らである言が、肉となつて、私たちにも見えるものとなり、聞くことのできるものとなり、手で触れることのできるものとなった

主は、悟ろうとしない私たちに救いを悟らせるため、あらゆることをなさったのです。神は、光を証させるために、預言者をお遣わしになりました。洗礼者ヨハネが、その代表です。人々は、ヨハネの言葉を聞きました

が、受け入れませんでした。むしろ、ヨハネは拒絶されたのではなかったでしょうか。言は世の光であって、世の闇の中に輝いていました。様々な形で世に現わされていましたが、世はこれを悟りもせず、受け入れることもしませんでした。神は

ある言が、肉となって私たちの間に宿りたもうことでした。本来ありえない神の言の受肉ということ、その奇跡が、とうとう行なわれたのです。初めに言があったところから、言が肉となつて私たちの間に宿りたもう

ず、神に忍耐を強いた。
だからこの結論には、
「ついに」という言葉をつ
けなければなりません。
ついに、言は肉とな
って、私たちの間に宿ら
れたのです。

(東京神学大学学長)

万物は言によって

す。言が肉となり私たちの間に宿られた、そのことによって、私たちが神の恵みを知るものとなり、ひとり子の名によって父なる神に祈ることができるようになります。

全てのものは、神によ
うのです。

つて造られました。そして全ての出来事は、神が主権者です。この天地は、最初に神が創造されたものです。でも、初めの創造だけではありません。この世界で行われていることの全ては、神がそれを始め、神がそれを導き、神がそれを終わらせたもの

しかも神が創造し、神が主権したもう業の全ては、あの言によってなされたと言うのです。言が肉となってみれば、それは、恵みと真理とに満ちていた。それならば、言によってなされた全てのこと、天地創造も、歴史の導きも、ありとあらゆる導きも、ありとあらゆる

ることが、恵みと真理によって行われたし、今、行われています。

私たちは、その恵みと真理に信頼して、歴史を受け止め、歩むことができます。

営業秘となげます
総幹事 秋山 徹

お知らせ
「教団新報」今号を4
893・94合併号と
し、次号は2019年
1月26日に発行しま
す。なお、教団三局は
12月29日から1月6日
まで休業、7日より通
常業務となります。
総幹事 秋山 徹

「伝道する教団の建設」

－伝道の命と力の回復－

第 41 回 日本基督教団総会

三役の抱負・祈り



「伝道推進基本方針」の具体的展開を求めて

石橋秀雄議長

「危機は好機」と言われるが、教団の危機が叫ばれる中で、対立の壁を越えて全教団的な議論がなされ、日本伝道の推進と

00人、1万人と膨らんでいったらどれほどの日本伝道の推進力になっていくだろうか。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

「危機は好機」と言われるが、教団の危機が叫ばれる中で、対立の壁を越えて全教団的な議論がなされ、日本伝道の推進と

00人、1万人と膨らんでいったらどれほどの日本伝道の推進力になっていくだろうか。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に



地方の諸教会の課題、信仰の体験は教団の資産

久世そらち副議長

この「伝道推進基本方針」の具体的展開が求められている。

「聖書を読んで祈って伝道する」信徒運動によって教団の伝道を推進していきたい。

毎日熱心に聖書を読み、熱く祈り、献金を喜んで献げる信徒が1000人、3000人、5000人、

（1）伝道推進信徒運動の展開
（2）伝道推進基本方針の具体的展開が求められている。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

「聖書を読んで祈って伝道する」信徒運動によって教団の伝道を推進していきたい。

毎日熱心に聖書を読み、熱く祈り、献金を喜んで献げる信徒が1000人、3000人、5000人、

（1）伝道推進信徒運動の展開
（2）伝道推進基本方針の具体的展開が求められている。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

「聖書を読んで祈って伝道する」信徒運動によって教団の伝道を推進していきたい。

毎日熱心に聖書を読み、熱く祈り、献金を喜んで献げる信徒が1000人、3000人、5000人、

（1）伝道推進信徒運動の展開
（2）伝道推進基本方針の具体的展開が求められている。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。



キリストの主権、神の栄光を現わす教会会議のため

雲然俊美書記

神の栄光を現わす会議

「聖書を読んで祈って伝道する」信徒運動によって教団の伝道を推進していきたい。

毎日熱心に聖書を読み、熱く祈り、献金を喜んで献げる信徒が1000人、3000人、5000人、

（1）伝道推進信徒運動の展開
（2）伝道推進基本方針の具体的展開が求められている。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

「聖書を読んで祈って伝道する」信徒運動によって教団の伝道を推進していきたい。

毎日熱心に聖書を読み、熱く祈り、献金を喜んで献げる信徒が1000人、3000人、5000人、

（1）伝道推進信徒運動の展開
（2）伝道推進基本方針の具体的展開が求められている。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

（3）神学校の献身者のために祈り、支える。
（4）学校伝道・青年伝道のために祈り、支える。
以上を中心にして、「伝道推進室」がこの運動に

（1）拠点教会（その地にある教会）の地に
（2）教区の伝道推進のため、祈り、支える。

「兵庫県南部大地震記念の日」追悼礼拝

◎日時 2019年1月17日（木）午後6時

◎場所 日本基督教団神戸栄光教会（神戸市中央区下山手通4-16-11）

＊会場に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

◎説教 「慟哭の共鳴りはやまず」

森 なお牧師（加古川東教会）
◎主催・問合せ 日本基督教団兵庫教区
（Tel 078-856-4127）

【日本基督教団年鑑刊行のお知らせ】
このたび、日本基督教団年鑑2019年版を刊行致しました。前年版以降の新たな情報を満載しておりますので、是非お買い求め下さい（定価3200円＋税）。また、ご購入いただいた方には、是非アンケートハガキにお答えいただき、当年鑑についての感想や意見をいただければ幸いです。来年4月発行予定の追録をお送りします。

なお、直接お買い求めの場合は事務局総務部までご連絡下さい。（Tel 03-3202-0541、Fax 03-3207-1391、e-mail: somu-b@ucj.org）
2018年12月
日本基督教団事務局
総務部

◆台湾基督長老教会と日本基督教団との教会協議会◆

両教団の協力の深まりを確認

第16回台湾基督長老教会（PCT）と日本基督教団との教会協議会が、11月13日から15日まで、愛知県知事府和セミナーラザと南山教会を会場にして開催された。主題は「共に悩み、共に喜ぶ」（コリント一12・26、口

語訳）、参加者はPCTから13名、教団からは30名であった。教団参加者は協議会前に事前研修をおこない、霧社事件や2・28事件、高雄事件や中台関係などについて学んだ。開会礼拝では石橋秀雄総会議長が

説教を担当し、久世そらち総会副議長の司会で歓迎夕食会が開かれ、懇談の時を持った。

二日目の協議では、PCTの林芳仲総幹事より、台湾が置かれている政治状況についての報告があり、民衆と共に歩む「正義と平和」を求める教会の使命と挑戦につ

いての発題があった。

さらにディバン・スクリマン宣教師の北海教区での働きと、高井ヘラー由紀宣教師の台南神学院での働きが報告され、PCTの林偉聯幹事が西日本豪雨災害における岡山でのボランティア活動報告をした。小笠原純大教区議長からは大阪北部

報告と、兵庫教区と高雄中会との宣教協約報告、東北教区と嘉義中会との宣教協約報告を聞き、両教団が様々な場で協力を深めていることを確認した。さらに共同声明文作成のための協議をおこなった。開会礼拝ではPCTの薛伯讀議長が説教を担当し、最後は参加者全員で手をつないで「マリ・マリ・ティ・イエスさまを、パイワン語で賛美して協議会を終えた。

（佐藤飛文報）

◆隠退教師を支える運動全教区推進協議会◆

運動参加教会数60%に努力

去る10月4～5日、隠退教師を支える運動全教区推進協議会が教団会議室において、29名の参加者により開催された。協議会に先立ち、開会

礼拝が捧げられ秋山徹総幹事より、エフェソ6章1～4節により「約束を伴う最初の掟」と題するメッセージにて、み言葉の恵みに押し出された。

はじめに総幹事より挨拶、森啓一委員長より今後の運動について、鈴木秀信事務局長より、17年度諸報告として新任推進員の紹介、献金状況、決

算報告、新年度の目標等の説明があった。

特に今回の協議会は、支える運動設立より40年が経過した今日、参加教会・伝道所が50%の壁をなかなか超えることができないでいること、また4年連続して献金額が減少していることなどが焦点に挙げられ、熱心にこれらの課題と取り組むことができた。また今回は参加者全員が課題を共有したいと願い、分団協議方式を改め全体会方式を取り入れた。二日間の協議を通して次のような方向が与えられた。

①参加教会・伝道所を50%台より60%へと上昇させる努力をする。②運動を推進するには運動に対する牧師の理解が大切になる。③推進員個人の働きと、協力者を得て教区、地区、支区と共に推進していく。④近隣教会間の交わりを通し連帯を深める。⑤各自出来るこ

社会事業奨励日メッセージ

今、国会で議論されている外国人労働者受け入れ拡充の動機は、その生産性に着目したものであるという。それだけの理由で受け入れの方向性を結論づけていくことに驚きを隠せない。働くことは生きていくことであり、またその人の存在を受け入れていくことであるのに、これでは生産効率の良し悪しで人間を判定する風潮がますます蔓延していくのではない

か。重度の障がい者施設である止揚学園を9月に社会委員会として訪れ、園長の福井生（いける）さんに話を聞いた。福井園長は生産性が議論に挙げられていることにとても深い憂慮をもって

いる。生産性を人間の価値判断の基準にしていこうとする時流となれば、それによって他者を

切り捨てていく風潮が生まれてくるのではないか。話を伺っては、その生産性の危険性を考えさせられた。さらに福井園長は、障がいをもつ人々と共に生活をしていく中で共感性を深めていくことには大きな喜びがあることも語った。そしてそれは共感性というよりは祈りだとも語られた。共に神様に生かされている喜びを感じ、そこにお互いの祈りが生まれる。そうした心として、このことを受け取らせていただいた。

介護や看護など、さまざまな福祉の現場に関わるすべての人々の働きに共に祈りを合わせて行きたい。

2018年12月2日
第40総会期日本基督教団
社会委員会委員長
森下 耕

ろから具体的に始める。

二日目に、全体協議前に教団年金局・数田安晴理事長より、年金制度概略説明および質疑応答の時間をもち、教団年金制度の理解を深めた。

与えられた課題を共有し活動を進めていくことを確認、恵まれた協議会であった。この運動の底流にあるのは、隠退された教職及び現役の教職に対する感謝と信頼にある。その信頼関係を超えて神のご栄光を表す器としてこの運動が今後も用いられることを心より祈るものである。

（鈴木秀信報）

消息

小林恵一氏（隠退教師）
18年10月9日逝去、88歳。福島県生まれ。54年日本基督教神学専門学校卒業。同年より鷹巣、小金、大阪東教会を牧会し、00年隠退。遺族は息・小林義人さん。

河野順子氏（隠退教師）
18年11月1日逝去、85歳。愛媛県生まれ。56年日本聖書神学校卒業。同



18年11月5日逝去、90歳。愛媛県生まれ。53年関西聖書神学校卒業。66年より松前、大町教会を牧会し、93年隠退。遺族は娘・雲然真理子さん。

事務局報

正教師登録
飯島喜世恵、中村慎太

お詫び・訂正
新報4892号3面消息欄、土屋恵子氏遺族「義娘」を「義妹」に、お詫びして訂正いたします。

教区議長コラム

◆西中国教区◆

小畑 太作

あるいは一教会として、その課題を共に担おうとする。そして、時に示しながら、共に道を見出し歩もうとする。

「宣べ伝えつつ変えられる」
によって救われたわたしたちは、神を讃美し、この福音を宣べ伝えつつ、その招きに応えて生きる。わたしたちは、様々な重荷を負う人々との出会いを通して、つくり変えら

る。しかし、一教区では担いきれない場合もある。その時、共に立つ日本基督教団であることを願っている。
（西中国教区議長）

常議員(教職) プロフィール

- (1)出身地、(2)出身神学校、
(3)牧会歴
以下より選択して自由に
☆趣味
☆心に留めている聖句・讃美歌
☆長所・短所
☆抱負

© 50 音順

勇 文 人

中部教区
若草教会



- (1)新潟県・佐渡
(2)東京神学大学
(3)輪島教会、若草教会
☆聖句Ⅱローマ13・12
(口語訳・召命が与

えられたときの聖句、讃美歌Ⅱ280
(作曲者が大学のクラフの先輩)
☆趣味Ⅱおいしいものを作ることに食すること。特に蕎麦を打って食べることですが、最近できずいます。

入 治 彦

京都教区
京都教会



- (1)埼玉県
(2)同志社大学
(3)弓町本郷教会、近江八幡教会、向日町教会、三木志染教会、河内天美教会、京都教会
☆趣味はイタリヤと猫

京都教区
京都教会
です。京都教区事務所には、いつもベスパ(スクーター)で通っています。もうすぐ20歳になるうちの牡猫の名前は、シチリアが舞台の映画「ニュー・シネマ・パラダイス」の主人公の名前にあやかってトト(サルヴァトーレの略称)です。宜しくお願いいたします。

梅 崎 浩 二

九州教区
大牟田正山町教会



- (1)兵庫県宝塚市
(2)関西学院大学神学部、ワートバーク神学大学院(米国)
(3)飯塚教会(15年)、犀川教会(7年)、大牟田正山町教会(11年)
※以上すべて九州教区。

☆趣味Ⅱ読書(台湾・中国近現代史)、料理
☆聖句Ⅱ「どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスによって示された神の愛から、わたしたちを引き離すことはできない」(ローマ8・39)。讃美歌Ⅱ48(54年版)「しずけきゆうべの」(21・496)

大 友 英 樹

東京教区
赤羽教会



- (1)東京都
(2)東京聖書学校、東京神学大学院
(3)牧会25年目で赴任先Ⅱ小松川教会、新庄新生教会、赤羽教会、塩谷一粒教会、東京聖書学校舎監(神学教師)、赤羽教会

☆聖句Ⅱヨハネ黙示録3・16「熱くも冷たくもなく、なまぬるいので、わたしはあなたを口から吐き出そうとしている」。受洗のとき、原登牧師からこの御言葉をもつて信仰は熱心でなければならぬと教えられました。熱心で、うむことなく、霊に燃え、主に仕えていきたいと祈り願っています。

川 崎 善 三

兵庫教区
姫路福音教会



- (1)神戸出身

(2)関西聖書神学校
(3)41年
☆聖句Ⅱエレミヤ33・3
☆教団の改革のため、お手伝いできればと願っています。

願 念 望

西東京教区
国分寺教会



- (1)兵庫県姫路市
(2)東京聖書学院、神戸ルーテル神学校
(3)鳥取信和教会、由布

院教会、青森松原教会、国分寺教会。あわせて26年
☆趣味Ⅱスキー、水泳、梅ジュース作り
☆聖句Ⅱローマ8・28、讃美歌Ⅱ21・394
☆長所Ⅱ友達が多いこと。短所Ⅱ気が短いこと

小 西 望

東北教区
仙台北教会



- (1)北海道
(2)同志社大学神学部
(3)涌谷教会(宮城県)と現任地とで30年
☆趣味Ⅱシマリスの飼育

☆聖句Ⅱエレミヤ32章、エレミヤがアナトトの畑を細かな手続きをもつて買い取る場面。主が完成の約束を果たされることを仰ぎ見つけ、いま託された事柄に地道に関わっていければと願います。讃美歌Ⅱ21・575「球根の中には」

小 橋 孝 一

東京教区
新島教会



- (1)岡山県
(2)同志社大学大学院神学研究科
(3)琴浦教会、舞鶴青葉教会、札幌北光教会、高蔵寺ニュータウン教会、茅ヶ崎恵泉教会、霊南坂教会、新島教会(08年)

☆聖書Ⅱ使徒1・8
☆先人が聖霊と力を受けて「地の果てに至るまで」伝道した離島や農村部の教会が今や存続の危機に直面している。一地域に一つしかない教会の消滅は、主のご命令に反し、教団全体を著しく損なうことになる。この課題に老いの一徹を捧げます。81歳。

篠 浦 千 史

四国教区
さや教会



- (1)愛媛県松山市
(2)東京神学大学
(3)三津教会伝道師を経て、開拓伝道(斎院伝道所)後にさや教会となる。

☆趣味Ⅱハッピーエンドの本を読むこと、ハッピーな映画を見ること
☆聖句Ⅱローマ12・15、讃美歌Ⅱ451
☆長所Ⅱ誰とでも気軽に話せること、短所Ⅱせっかちなところ

田 邊 由 紀 夫

大阪教区
茨木教会



- (1)青森県
(2)東京神学大学
(3)泉北・榎塚台伝道所
一泉ヶ丘教会主任担任及び堺教会兼務担任16年、茨木教会
☆趣味Ⅱ釣り(海空の

広がり)と卒先集中による放心を愛す。年数回だが…
☆聖句Ⅱヘブライ12・1・2(火の継走を志す)。讃美歌Ⅱ21・390(終末を待ち望む教会の歌ゆえ、495(ピスガの頂の眺望を思い出すゆえ))

東 野 尚 志

関東教区
聖学院教会



- (1)京都府
(2)東京神学大学
(3)横浜指路教会、鎌倉雪ノ下教会、聖学院教会
☆趣味Ⅱ落語・音楽鑑

賞。特に、古今亭志ん朝とパツハを好んで聴きます。言葉と音で造られる世界のイメージの豊かさに圧倒されます。
☆聖句Ⅱコリント1・15・50、フィリピ4・4・7、讃美歌Ⅱ252、333(いずれも54年版)

藤 掛 順 一

神奈川教区
横浜指路教会



- (1)神奈川県
(2)東京神学大学
(3)富山鹿島町教会、横浜指路教会
☆特定の聖句はありません。「わたしたちは

皆、キリストの裁きの座の前に立ち、善であれ悪であれ、めいめい体を住みかとしていたときに行ったことに応じて、報いを受けねばならぬからです」(コリント二5・10)を心して歩みたいと思っています。

宮 本 義 弘

東海教区
沼津教会



- (1)三重県
(2)東京神学大学
(3)前橋中部教会(4年)、富山新庄教会(14年)、沼津教会(18年)

☆脳梗塞を発病して2年余り。後遺症として視野欠損が残り、欠点として、算数ができない、人数が数えられない、日時が正確ではない、人の名前が出てこないなどの生活での不便が強いられています。

横 山 良 樹

中部教区
半田教会



- (1)愛知県
(2)東京神学大学
(3)半田教会に1995年から仕えています。
☆聖句Ⅱホセア12・7、

讃美歌Ⅱ262「十字架のもとぞ」、21・300になって、1節の「十字架のもとぞ」いとやすけし／神の義と愛のあえるところ」を変えてしまったのが残念であります。